PickPoints 利用者の手引(2025年8月版)

はじめに

PickPoints(Pick Points and Routes)は、PNG画像のハイキングマップから視覚的にポイントやルートを選択し、座標データをJSONファイルとして出力するWebアプリケーションです。この手引では、基本的な使い方から応用的な機能まで、ステップバイステップで説明します。

目次

- 1. 動作環境
- 2. 基本的な使い方
- 3. ポイント編集機能
- 4. ルート編集機能
- 5. レイアウト切り替え
- 6. データの出力と読み込み
- 7. トラブルシューティング
- 8. FAQ (よくある質問)

1. 動作環境

1.1 推奨環境

- **OS**: Windows 10/11, macOS 10.15+, Ubuntu 18.04+
- ブラウザ: Chrome 86+, Firefox 88+, Edge 90+, Safari 14+
- **画面解像度**: 1024×768以上
- メモリ: 4GB以上推奨

1.2 対応ファイル形式

- **入力画像**: PNG形式のみ
- **出力データ**: JSON形式
- **読み込みデータ**: JSON形式

2. 基本的な使い方

2.1 アプリケーションの起動

- 1. ブラウザでPickPointsのHTMLファイル(index.html)を開く
- 2. 「Pick Points and Routes」のタイトル画面が表示されます

2.2 PNG画像の読み込み

- 1. 「PNG画像を選択」ボタンをクリック
- 2. PNG画像ファイルを選択
 - File System Access API対応ブラウザ(Chrome 86+, Edge 86+)では保存場所を記憶
 - その他のブラウザでは従来のファイル選択ダイアログを使用
- 3. 画像が地図表示エリアに読み込まれます

4. 「ポイントをクリア」「ポイントをJSON出力」ボタンが有効になります

2.3 基本操作

- ポイント配置: 地図上をクリック
- モード切り替え: 画面右側の「ポイント編集」「ルート編集」で切り替え
- **レイアウト切り替え**: 画面右上の「サイドバー」「オーバーレイ」で切り替え

3. ポイント編集機能

3.1 ポイントの配置

- 1. 編集モードで「ポイント編集」を選択(画像読み込み時は自動選択)
- 2. 地図上の任意の場所をクリック
- 3. **赤色のマーカー**が表示され、**ID入力ボックス**が自動で表示
- 4. ID入力ボックスに**自動フォーカス**が移ります

3.2 ポイントIDの入力

3.2.1 推奨ID形式

- 「X-nn」形式: 英大文字1桁 + ハイフン + 数字2桁
- **例**: A-01, B-15, C-99

3.2.2 自動変換機能

- 全角→半角変換: 全角英数字は自動で半角に変換
- **小文字→大文字変換**: 半角小文字は自動で大文字に変換
- **数字0埋め**: 1桁の数字は自動で0埋め (例: 1→01)
- 例:
 - \circ $\lceil a 1 \rfloor \rightarrow \lceil A-01 \rfloor$
 - \circ $\lceil b5 \rfloor \rightarrow \lceil B-05 \rfloor$
 - o [C-23] → [C-23]

3.2.3 入力のルール

- **最大文字数**: 4文字まで
- **確定方法**: Enterキー または他の場所をクリック (blur)
- **削除条件**: ID入力を空白のままにすると、ポイントが自動削除されます

3.3 視覚的フィードバック

- 正しい形式: 通常の白背景
- 不正な形式: 薄いピンク色の背景で警告表示
- ポイント数表示: 画面右側に「ポイント数: X」としてリアルタイム表示

3.4 ポイントの管理

- 未入力ポイントの自動削除: 新しいポイントを追加する際、直前の未入力ポイントは自動削除
- **全削除**: 「ポイントをクリア」ボタンで全ポイントを一括削除

• 入力ボックス配置: 画面端を考慮した最適位置に自動配置

4. ルート編集機能

4.1 事前準備

重要: ルート編集を行う前に、必ず**ポイント編集モード**で開始ポイントと終了ポイントを事前に登録してください。

- 1. ポイント編集モードで開始地点をクリック → ID入力(例: A-01)
- 2. ポイント編集モードで終了地点をクリック → ID入力(例: B-05)

4.2 ルート編集の開始

- 1. 「ルート編集」モードに切り替え
- 2. **開始ポイント**入力欄に事前登録したIDを入力(例: A-01)
- 3. 終了ポイント入力欄に事前登録したIDを入力(例: B-05)
- 4. 入力と同時に該当ポイントが青色に変化します

4.3 中間点の配置

- 1. ルートの中間地点となる場所を地図上でクリック
- 2. **青色のマーカー**(小さいサイズ)が表示されます
- 3. ID入力は不要です
- 4. 中間点数がリアルタイムで更新されます

4.4 ルート情報の管理

- **中間点数表示**: 「ルートの中間点数: X」として表示
- 全削除: 「ルートをクリア」ボタンで中間点と開始/終了ポイント設定をクリア

5. レイアウト切り替え

5.1 サイドバーレイアウト(推奨)

- 構成: 左側に地図、右側にコントロールパネル
- 適用場面: デスクトップ環境での通常作業
- **特徴**: 安定したUI、操作しやすい

5.2 オーバーレイレイアウト

- 構成: 全画面地図、右上にフローティングコントロールパネル
- 適用場面: 大きな地図表示が必要な場合
- 特徴: 最大限の地図表示エリア、半透明パネル

5.3 切り替え方法

画面右上の**レイアウト選択**で「サイドバー」または「オーバーレイ」を選択

6. データの出力と読み込み

6.1 ポイントデータの出力

- 1. ポイントを1個以上配置
- 2. 「ポイントをJSON出力」ボタンをクリック
- 3. File System Access API対応ブラウザでは:
 - o PNG画像と同じフォルダに保存ダイアログが開く
 - o ファイル名: {画像名}_points.json
- 4. その他のブラウザでは従来のダウンロード方式

6.2 ルートデータの出力

- 1. 開始・終了ポイントを設定し、中間点を1個以上配置
- 2. 「ルートをJSON出力」ボタンをクリック
- 3. 事前チェック:
 - o 開始・終了ポイントがポイントとして登録されているかチェック
 - 設定不備があればエラーメッセージ表示
- 4. ファイル名: {画像名}_route_{開始ポイント}-{終了ポイント}.json

6.3 データの読み込み

6.3.1 ポイントJSONの読み込み

- 1. **「ポイントのJSON読込」**でJSONファイルを選択
- 2. 前提条件: 画像が事前に読み込まれていること
- 3. 既存ポイントに加えて読み込まれます
- 4. マーカーの種類:
 - 通常ポイント: 赤色マーカー + ID入力ボックス
 - 読み込みマーカー: 小さい青色マーカー(編集不可)

6.3.2 ルートJSONの読み込み

- 1. **「ルートのJSON読込」**でJSONファイルを選択
- 2. 前提条件: 画像が事前に読み込まれていること
- 3. 開始・終了ポイントIDが自動入力され、中間点が復元されます

7. トラブルシューティング

7.1 よくあるエラーと対処法

画像が読み込まれない

- 確認事項: PNG形式の画像であることを確認
- **対処法**: JPEGやGIFは非対応です。PNG形式に変換してください

ポイントが削除される

- **原因**: ID入力を空白のままにした
- 対処法: 必ずIDを入力してからEnterキーを押すか他の場所をクリック

ルート出力でエラーが出る

- 確認事項:
 - 1. 開始・終了ポイントが事前にポイント編集モードで登録されているか
 - 2. 開始・終了ポイントIDが正しく入力されているか
 - 3. 中間点が1個以上配置されているか

File System Access APIが使えない

- **対象ブラウザ**: Chrome 86+, Edge 86+のみ対応
- 対処法: 従来のダウンロード方式で自動的に保存されます

7.2 ブラウザ固有の問題

Safari使用時

- File System Access API非対応のため、従来のダウンロード方式になります
- ダウンロードフォルダに保存されます

Firefox使用時

- File System Access API非対応のため、従来のダウンロード方式になります
- ダウンロード設定に従って保存されます

8. FAQ (よくある質問)

Q1. IDはどのような形式で入力すればよいですか?

A: 推奨形式は「X-nn」(英大文字1桁-数字2桁)です。例: A-01, B-15。全角文字は自動で半角に変換され、1桁の数字は0埋めされます。

- Q2. 同じIDを複数のポイントに設定できますか?
- A: 技術的には可能ですが、ルート編集時の混乱を避けるため、ユニークなIDの使用を推奨します。
- Q3. ポイントを後から移動することはできますか?
- A: 現在のバージョンでは移動機能はありません。削除してから新しい位置に再配置してください。
- Q4. 大きなサイズのPNG画像でも使用できますか?
- A: 使用可能ですが、非常に大きな画像(数十MB以上)はブラウザの動作が重くなる可能性があります。
- Q5. オフラインで使用できますか?
- A: PickPointsはPWA対応していないため、オフライン使用はできません。インターネット接続が必要です。
- Q6. JSONデータの形式を教えてください。
- A: ポイントデータには座標、ID、画像情報が含まれます。ルートデータには開始・終了ポイントID、中間点座標が含まれます。詳細は機能仕様書をご参照ください。

Q7. スマートフォンやタブレットで使用できますか?

A: レスポンシブデザインに対応していますが、デスクトップ環境での使用を推奨します。

Q8. JSONファイルを他のアプリケーションで使用できますか?

A: はい。JSONは標準的なデータ形式なので、他のアプリケーションやプログラムで読み込み・加工が可能です。

サポート情報

アプリケーション名: Pick Points and Routes

バージョン: 2.0

作成日: 2025年8月11日 技術サポート: Claude Code

この手引で解決しない問題がある場合は、機能仕様書もご参照ください。